

令和2年

第6号



山岳救助隊 ニュース



埼玉県警察
山岳救助隊
秩父警察署
0494-24-0110
小鹿野警察署
0494-75-0110

本紙は埼玉県警察ホームページ【暮らしの安全 山岳情報 山岳救助隊ニュース】に掲載されています

令和2年【10～11月】埼玉県内の山岳遭難発生状況 件数 15件 18人（死亡2人・重傷4人・無事12人）

| 発生日 | 山岳名 | PT構成 | 年齢・性別 | 遭難状況等 | 死傷別 |
|--------|----------------|------|----------------------------|----------------------------------------------------------|----------------|
| 10月2日 | 堂平山(飯能) | 単独 | 80代・男性 | 前坂から子ノ権現方向に進行中、堂平山方向に進路を見誤り道迷い | 無事 |
| 10月21日 | とうのすやま 多峯主山 | 単独 | 50代・男性 | 下山中、ぬかるんだ登山道で足を滑らせ転倒 | 重傷 |
| 10月24日 | 両神山 | 単独 | 70代・男性 | 下山中、日没を迎えるもスマートフォンのライトを頼りに進行した結果、登山道を踏み外し滑落 | 死亡 |
| 10月26日 | 天覧山 | 2人 | 60代・女性 | 下山中、湿った木製階段で足を滑らせ転倒 | 重傷 |
| 10月31日 | 小鹿野二子山 | 2人 | 60代・女性 | 西岳一般コースを登山中、鎖場で足を滑らせ滑落 | 死亡 |
| 11月1日 | 小鹿野二子山 | 4人 | 40代・男性 | 日没後、西岳南側岩壁を東方に向かって進行中、岩の上に積もった落ち葉で足を滑らせ滑落 | 重傷 |
| 11月1日 | 武甲山 | 単独 | 30代・男性 | トレイルランニング中、山頂から橋立登山口の間で登山道を見失い道迷い | 無事 |
| 11月2日 | 両神山 | 単独 | 70代・男性 | 下山中、疲労困憊となり行動不能 | 無事 |
| 11月6日 | 武甲山 | 単独 | 10代・男性 | 下山中、下山ルート間違えたうえ、日没により辺りが暗くなり、登山道を見失い道迷い | 無事 |
| 11月8日 | 雁坂峠 | 単独 | 50代・男性 | 黒岩尾根コースを登山中、作業道に入り込み道迷い | 無事 |
| 11月13日 | 日和田山 | 4人 | 70代・男性 | 登山中、休憩をとるために座ったところ貧血により意識障害 | 無事 |
| 11月14日 | 武甲山 | 3人 | 70代・男性 60代・女性 60代・男性 | 下山中、シラジクボから長者屋敷ノ頭の間で登山道を見失い道に迷うも登山道に復帰、下山を再開するも日没を迎え行動不能 | 無事 無事 無事 |
| 11月19日 | 棒ノ嶺 | 2人 | 60代・男性 60代・男性 | 下山中、小沢峠方向に進行するも、日没により辺りが暗くなり、現在地が分からず道迷い | 無事 無事 |
| 11月22日 | 棒ノ嶺 | 単独 | 30代・女性 | 午後1時に登山開始、下山中に日没により辺りが暗くなり、現在地が分からず道迷い | 無事 |
| 11月28日 | はなまがりやま 鼻曲山 | 300人 | 40代・男性 | トレイルランニング大会中、岩場に設置された補助ロープを掴みそこないバランスを崩し滑落 | 重傷 |

10月及び11月の山岳遭難発生状況を見ると、
登山における基本的な装備品の不携帯
・ 登山地図、コンパス、ヘッドライト等
地図の読図能力不足

が主な原因となった山岳遭難が大部分を占めています。たとえ低山の日帰り登山であっても、最低限の装備品携行と知識を習得しましょう。



秋の山岳遭難防止キャンペーンの状況

冬山における山岳遭難の防止

朝早い時間に出発し、目的地に早く到着（早出早着の基本を守る）

早い時間帯での下山や目的地にゆとりを持って到着できるように、時間に余裕のある行動を心掛けてください。特に樹林帯の中では、日没時刻よりも早く暗くなります。万が一周囲が暗くなってきた場合は、必ずヘッドライトを点灯して行動してください。

予想外の天気、気象遭難に注意

麓は雨でも、山頂付近では降雪の場合があります。

事前に天候情報を収集して天候の悪化が予想される場合は、登山の中止又は延期を検討してください。

万全な装備と寒さ対策

日帰り登山でも、ヘッドライトや十分な食料を用意するなど、万が一の場合に備えてビバーク（緊急時に野宿すること）することができる装備を準備してください。また、標高が100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がると言われているため、防寒着を確実に準備してください。

低温下では、携帯電話や照明具の電池類の消耗が早まります。使用する際に「電池切れ」という不測の事態に備え、寒冷地に強い電池の準備や予備電池の保温対策を施してください。

登山道の凍結に注意

確実にアイゼンを携行し、わずかな凍結区間であっても、こまめにアイゼンの着脱を行ってください。凍結箇所が落ち葉で埋もれていると凍結に気が付かず転滑落する危険があるため、特に日当たりの悪い場所では、慎重に歩くようにしてください。

登山届を必ず提出

登山届は、山岳遭難が発生したときに警察による捜索や救助活動を迅速に行うために活用するものです。

「低山や日帰りの計画だから大丈夫」等といった自信は、事故の元です。自分だけは、絶対に遭難しないという保証はありません。万が一の場合に備え、登山届を提出してください。

登山届は、登山する山を管轄する警察署や交番、登山ポストに提出し、家族や職場にも登山届の写しを渡しておきましょう。

| 秩父市内 | 日の出 | 日の入 |
|--------|--------|---------|
| 12月10日 | 6時42分頃 | 16時29分頃 |
| 12月20日 | 6時49分頃 | 16時32分頃 |
| 12月30日 | 6時53分頃 | 16時38分頃 |
| 1月10日 | 6時54分頃 | 16時47分頃 |
| 1月20日 | 6時51分頃 | 16時57分頃 |
| 1月30日 | 6時46分頃 | 17時07分頃 |



わずかな凍結区間でもアイゼンを着けましょう

携帯版 登山届

万が一に備えて

スマートフォン用
QRコード



携帯電話の電波が入る場所で、いつでも登山届を提出することができます。

届出の内容は、必要最小限を入力するものです。

埼玉県内の山登り等を計画している方は、ぜひご利用ください。

注意

携帯版登山届はスマートフォンのみに対応しています。

従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)
android4.4以前のスマートフォン
ios4以前のスマートフォン
からはご利用になれません。

隊員のつづやき...

登山道を覆う落葉によって、踏み跡が消え、登山道が不明瞭となる凍結箇所が覆われる等で登山道の状況がわかりにくくなります。地図等を確認し、一步一步確実に進行しましょう。